

2011（平成23）年度事業報告は以下の通りです。

I. 国民スポーツ・生涯スポーツの普及振興に対する助成		5,400万円
1. NPO法人アオダモ資源育成の会	(100万円)	
2. NPO法人全国ラジオ体操連盟	(100万円)	
3. 公益財団法人全日本ボウリング協会	(100万円)	
4. 第67回国民体育大会	(900万円)	
(1) 本大会	岐阜 《500万円》	
(2) スキー及びスピードスケート	岐阜 《250万円》	
(3) ショートトラック・ フィギュアスケート及びアイスホッケー	愛知 《150万円》	
5. 公益財団法人日本体育協会	(4,000万円)	
(1) 国体推進事業協力、日本スポーツ少年団 全国大会協賛及び日本体育協会情報提供事業	《800万円》	
(2) ブロック別総合体育大会（ブロック国体）	《450万円》	
(3) 日本スポーツマスターズ2011（石川）	《100万円》	
(4) 総合型地域スポーツクラブ育成、普及	《150万円》	
(5) 体育の日 中央記念行事	《100万円》	
(6) 日本体育協会・日本オリンピック委員会 創立100周年記念事業	《2,000万円》	
(7) 総合型地域スポーツクラブ育成推進協議会	《100万円》	
(8) 生涯スポーツ・体力づくり全国会議2012	《300万円》	
6. NPO法人日本テニスボール協会	(100万円)	
7. 一般財団法人日本スポーツ仲裁機構	(100万円)	
II. 地域スポーツの普及振興に対する助成		350万円
1. 公益社団法人全国スポーツ推進委員連合 （旧：社団法人全国体育指導委員連合）	(100万円)	
2. 公益財団法人日本スポーツクラブ協会	(150万円)	
3. 公益財団法人ベルマーク教育助成財団	(100万円)	
III. 学校・社会体育の振興に対する助成		400万円
1. 公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団	(100万円)	
2. 公益財団法人全国高等学校体育連盟	(100万円)	
3. 社団法人日本女子体育連盟	(100万円)	
4. 公益財団法人日本中学校体育連盟	(100万円)	
IV. 選手強化及び競技力向上に対する助成		3,150万円
1. 公益社団法人全日本アーチェリー連盟	(100万円)	
2. 全日本アマチュア野球連盟	(200万円)	
3. 公益財団法人全日本空手道連盟	(100万円)	
4. 公益財団法人全日本柔道連盟	(100万円)	
5. 公益財団法人全日本大学野球連盟	(150万円)	
6. 公益財団法人日本アイスホッケー連盟	(100万円)	
7. 社団法人日本アマチュアボクシング連盟	(100万円)	
8. 社団法人日本エアロビック連盟	(100万円)	
9. 公益財団法人日本学生野球協会	(100万円)	
10. 公益財団法人日本高等学校野球連盟	(100万円)	
11. 公益財団法人日本ゴルフ協会	(200万円)	
12. 公益財団法人日本サッカー協会	(200万円)	
13. 財団法人日本スケート連盟	(100万円)	
14. 公益財団法人日本ソフトボール協会	(100万円)	
15. 財団法人日本体操協会	(100万円)	
16. 公益財団法人日本卓球協会	(100万円)	

17. 公益社団法人全日本テコンドー協会	(100万円)	
18. 公益社団法人日本トリアスロン連合	(100万円)	
19. 公益社団法人日本馬術連盟	(100万円)	
20. 公益財団法人日本バスケットボール協会	(100万円)	
21. 公益財団法人日本バレーボール協会	(100万円)	
22. 財団法人日本ハンドボール協会	(100万円)	
23. 社団法人日本ボート協会	(100万円)	
24. 社団法人日本ホッケー協会	(100万円)	
25. 財団法人日本野球連盟	(100万円)	
26. 財団法人日本ラグビーフットボール協会	(200万円)	
27. 財団法人日本レスリング協会	(100万円)	
V. ジュニア育成に対する助成		1,000万円
1. NPO法人柔道教育ソリダリティー	(100万円)	
2. 財団法人世界少年野球推進財団	(100万円)	
3. 公益財団法人全日本軟式野球連盟	(100万円)	
4. 公益財団法人日本アイスホッケー連盟	(100万円)	
5. 一般社団法人日本ウエイトリフティング協会	(100万円)	
6. 公益財団法人日本ゴルフ協会	(200万円)	
7. 公益財団法人日本ソフトテニス連盟	(100万円)	
8. 公益財団法人日本テニス協会	(100万円)	
9. 社団法人日本ライフル射撃協会	(100万円)	
VI. 国内開催世界選手権大会等への助成		900万円
1. 第30回世界少年野球大会 (福岡)	(100万円)	
2. 第43回世界体操競技選手権大会 (東京)	(200万円)	
3. 2011/2012 ISUワールドカップショートトラック競技会 (愛知)	(200万円)	
4. 2012世界ジュニアスピードスケート選手権大会 (北海道)	(200万円)	
5. 2011トリアスロン世界選手権シリーズ横浜大会	(100万円)	
6. FISジャンプワールドカップ2012札幌大会	(100万円)	
VII. オリンピックムーブメント昂揚に対する助成		12,727.4万円
1. アジアオリンピック評議会 (OCA) アスリート委員会	(100万円)	
2. 国際オリンピック委員会	《\$4万》 (327.4万円)	
3. NPO法人日本オリンピックズ協会	(100万円)	
4. NPO法人日本オリンピック・アカデミー	(100万円)	
5. 公益財団法人日本オリンピック委員会	(12,100万円)	
(1) オリンピックパンフレット及びカレンダー作成	《500万円》	
(2) 国際スポーツ組織指導者養成事業	《200万円》	
(3) 第1回ユースオリンピック冬季競技大会 (オーストリア・インスブルック) への 選手団派遣事業	《200万円》	
(4) 第26回ユニバーシアード競技大会 (中国・深圳) への選手団派遣事業	《200万円》	
(5) アジアオリンピック評議会 (OCA) 総会 (うち5,000万円は特定積立資産から拠出)	《9,000万円》	
(6) Tsubasa, the Olympic Support	《2,000万円》	
VIII. スポーツに関する科学的・学術的・医学的研究に対する助成		1,900万円
1. 独立行政法人国立スポーツ科学センター	(100万円)	
2. 公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構	(200万円)	
3. 公益財団法人日本水泳連盟	(200万円)	
4. 財団法人全日本スキー連盟	(200万円)	
5. 公益財団法人日本陸上競技連盟	(200万円)	

6. スポーツ学等研究助成 (10件) (1,000万円)
- (1) 「下肢バネ剛性値を用いた義足アスリートの走・跳躍能力評価」
国立障害者リハビリテーションセンター研究員 保原浩明
《100万円》
 - (2) 「MR スペクトロスコピーを用いた筋肉と周辺組織の定量解析手法の開発研究」
京都大学再生医科学研究所研究員 中井隆介 《100万円》
 - (3) 「心理的プレッシャーが運動スキル・運動学習に及ぼす影響」
ー特性・脳内メカニズム・対処法ー
大阪大学医学系研究科助教 門田浩二 《100万円》
 - (4) 「空気抵抗を利用した肩関節の筋力訓練が肩関節周囲筋の硬度に及ぼす影響について」
医療法人社団日晴会久恒病院リハビリテーション部部长 村上 了
《100万円》
 - (5) 「スポーツへの情熱が競技意欲及び精神的健康に及ぼす影響」
鹿児島大学教育学部准教授 藤田 勉 《100万円》
 - (6) 「脊髄反射運動制御機構に対する感情および注意の影響」
帝塚山大学経済学部講師 田中美吏 《100万円》
 - (7) 「トレーニングによる筋線維組成変化のバイオイメーキングによる可視化
～新たな研究モデル動物の創出～」
東京都健康長寿医療センター研究所研究員 森 秀一
《100万円》
 - (8) 「身体不活動が海馬神経新生を低下させる分子メカニズムに関する研究」
首都大学東京大学院人間健康科学研究科助教 西島 壮
《100万円》
 - (9) 「股関節内転筋群の形態的・機能的特性がロングスプリントパフォーマンスに及ぼす影響」
環太平洋大学体育学部体育学科准教授 前村公彦
《100万円》
 - (10) 「長距離走における走速度増大に伴う着地衝撃と走動作との関係」
筑波大学体育系准教授 榎本靖士 《100万円》

IX. 自主事業

1,000万円

1. ミズノスポーツメントール賞、同ライター賞

合 計

26,827.4万円